



令和6年度

さいたま市職員採用試験 受験案内

【大学卒業程度・免許資格職】

さいたま市人事委員会

本年度の主な変更点

- ・福祉、心理の第1次試験の教養試験を廃止しました。
- ・福祉、消防、消防（救急救命士）、心理、精神保健福祉士、免許資格職の第2次試験の論文試験を廃止しました。※技術職については、令和5年度から教養試験と論文試験を廃止しています。
- ・行政事務B、福祉、土木、建築において、10月採用の試験区分を設けます。

第1次試験日 令和6年6月16日(日)

(消防及び消防(救急救命士)は、教養試験合格者を対象に6月26日(水)、27日(木)のいずれかの日に体力検査を実施。)

申込受付期間 令和6年4月22日(月)午前9時から5月13日(月)午後5時まで
(インターネットから申込みください。)

1 試験区分、採用予定人員、職務概要及び採用予定日 ◆採用予定人員は、事業計画等により増減する場合があります。

試験区分		採用予定人員	職務概要	採用予定日	
大学卒業程度	行政事務A	110人程度	本庁各局や区役所、教育委員会その他の行政委員会事務局等に配属され、一般行政事務に従事します。	令和7年 4月1日	
	行政事務B (4月採用)	30人程度		令和6年 10月1日	
	行政事務B (10月採用)	10人程度		令和7年 4月1日	
	福祉 (4月採用)	20人程度	保健衛生局や福祉局、子ども未来局、区役所等に配属され、福祉の相談・援助等の業務に従事します。	令和6年 10月1日	
	福祉 (10月採用)	3人程度		令和7年 4月1日	
	学校事務	10人程度	市内小・中学校等に配属され、予算経理、物品の購入・管理、施設設備の維持管理等の学校事務全般に従事します。	令和7年 4月1日	
	技術職	土木 (4月採用)	30人程度	都市局や建設局、区役所等に配属され、道路、河川、公園・緑地、都市計画、上下水道、農政等の分野における企画調整、設計、工事監督、修繕、維持管理等の業務に従事します。	令和7年 4月1日
		土木 (10月採用)	2人程度		令和6年 10月1日
		建築 (4月採用)	7人程度	都市局や建設局等に配属され、建築工事の設計・監督、建築物に関する指導・審査、都市開発、都市計画等の業務に従事します。	令和7年 4月1日
		建築 (10月採用)	1人程度		令和6年 10月1日
		電気	2人程度	環境局や建設局、水道局等に配属され、電気設備工事の設計・監督、維持管理、整備等の業務に従事します。	令和7年 4月1日
		機械	1人程度	環境局や建設局、水道局等に配属され、機械設備工事の設計・監督、維持管理、整備等の業務に従事します。	
	消防	32人程度	消防局や消防署に配属され、火災の予防・消火、救急、救助等の消防業務に従事します。	令和7年 4月1日	
	消防(救急救命士)	4人程度	消防局や消防署に配属され、救急業務をはじめ、火災の予防・消火、救助等の消防業務に従事します。		
心理	3人程度	保健衛生局や福祉局、子ども未来局等に配属され、心理判定、療育活動、指導・相談等の専門的業務に従事します。			
	精神保健福祉士	2人程度	保健衛生局や福祉局、子ども未来局等に配属され、精神保健福祉に関する知識の普及、調査研究、指導・相談等の専門的業務に従事します。		
免許資格職	薬剤師	2人程度	市立病院や保健所等に配属され、調剤、食品衛生検査、環境衛生監視等の専門的業務に従事します。		
	管理栄養士	1人程度	保健センターや市立病院等に配属され、栄養相談、栄養指導、献立、衛生管理等の専門的業務に従事します。		
	保健師	9人程度	保健センターや保健所等に配属され、健康相談、保健指導等の専門的業務に従事します。		

2 受験資格

次の(1)から(3)までのすべての要件を満たす人(消防及び消防(救急救命士)は、(1)から(4)までのすべての要件を満たす人)

(1) 次のいずれかに該当する人(消防及び消防(救急救命士)は次のアに該当する人に限る。)

ア 日本国籍を有する人

イ 出入国管理及び難民認定法による永住者

ウ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法による特別永住者

(2) 次のいずれにも該当しない人

ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

イ さいたま市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人

ウ 日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

エ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人(心神耗弱を原因とするもの以外)

(3) 次のそれぞれの試験区分の要件・資格に該当する人

試験区分		要件・資格	
大学卒業程度	行政事務A	①平成6年4月2日～平成15年4月1日生まれの人(学歴は問いません。 ②平成15年4月2日以降生まれで、 ア 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)卒業の人又は令和7年3月までに卒業見込みの人 イ 人事委員会がアと同等の資格があると認める人 上記①又は②のほか 福祉は、社会福祉主事任用資格※ が必要です(令和7年3月までに取得見込みを含みます。) 消防(救急救命士)は、救急救命士の免許 が必要です(令和7年春までに取得見込みを含みます。) ※資格の取得可否は、大学等に確認してください。	
	行政事務B(4月採用)		
	福祉(4月採用)		
	学校事務		
	技術職		土木(4月採用)
			建築(4月採用)
			電気
			機械
	消防		
	消防(救急救命士)		
心理	平成2年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)又は大学院において、心理学を専修する学科を又はこれに相当する課程を修めて卒業した人又は令和7年3月までに卒業見込みの人		
精神保健福祉士	平成2年4月2日以降に生まれた人で、精神保健福祉士の資格を有する人又は令和7年春までに取得見込みの人		
免許資格職	行政事務B(10月採用)	①平成5年10月2日～平成15年4月1日生まれの人(学歴は問いません。 ②平成15年4月2日以降生まれで、 ア 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)卒業の人又は令和6年9月までに卒業見込みの人 イ 人事委員会がアと同等の資格があると認める人 上記①又は②のほか 福祉は、社会福祉主事任用資格※ が必要です(令和6年9月までに取得見込みを含みます。) ※資格の取得可否は、大学等に確認してください。	
	福祉(10月採用)		
	技術職		土木(10月採用)
			建築(10月採用)
薬剤師	平成2年4月2日以降に生まれた人で、薬剤師免許を有する人又は令和7年春までに取得見込みの人		
管理栄養士	平成2年4月2日以降に生まれた人で、管理栄養士免許を有する人又は令和7年春までに取得見込みの人		
保健師	平成2年4月2日以降に生まれた人で、保健師免許を有する人又は令和7年春までに取得見込みの人		

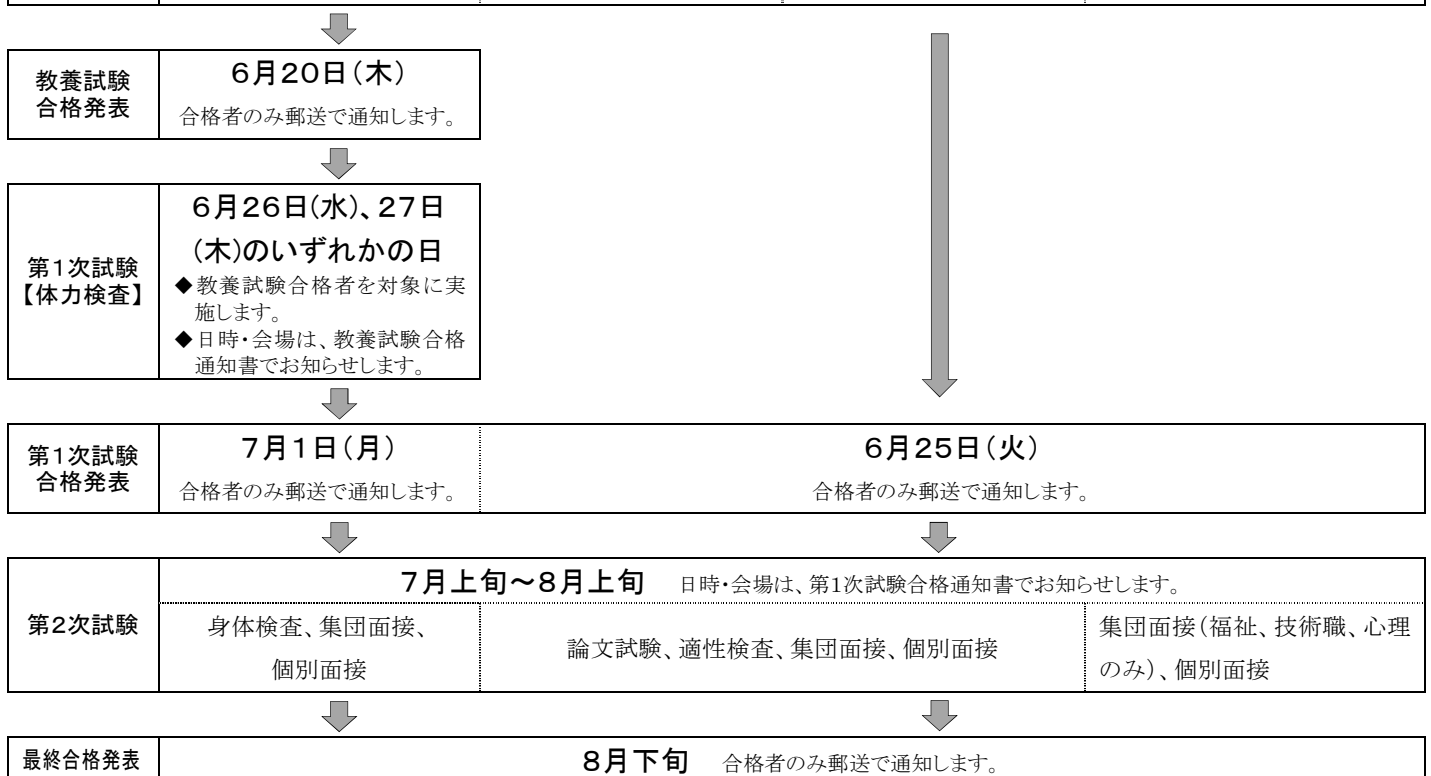
(4) 消防及び消防(救急救命士)は、次の身体的条件があります。

ア 視 力 :矯正視力を含み、両眼で0.7以上かつ1眼でそれぞれ0.3以上であること。赤色、青色及び黄色の色彩の識別ができること

イ 聴 力 :左右とも正常であること(オーディオメタを使用し、純音聴力検査により実施します。)

3 試験日時・会場・合格発表

	消防及び 消防(救急救命士)	行政事務A・学校事務	行政事務B	左記以外の区分
	6月16日(日) 会場 市立中・高等学校 等 試験会場は受験票引換証で指定します。			
第1次試験	午前9時20分着席 午後1時終了予定	午前9時20分着席 (行政事務A) 午後3時30分終了予定 (学校事務) 正午終了予定	午前9時20分着席 午前11時05分終了予定	(福祉・技術職・心理) 午後0時50分着席 午後4時30分終了予定 (精神保健福祉士・免許資格職) 午前9時20分着席 午後1時終了予定
	教養試験、適性検査 注:適性検査を受験しない場合、第1次試験を辞退したものとします。	教養試験、専門試験 (専門試験は行政事務Aのみ)	SPI3(基礎能力検査)	教養試験又は専門試験 適性検査(注1) 面接カード提出(注2) 注1:適性検査を受験しない場合、第1次試験を辞退したものとします。 注2:面接カードは第1次試験の受験者全員にご提出いただきます。



◆自然災害等の影響により、試験日時等を変更する場合があります。

◆その他諸注意

ア 第1次試験の着席時刻は予定です。受験票引換証で必ず確認してください。

イ (福祉、技術職、心理、精神保健福祉士、免許資格職のみ)面接カードはホームページ(※)からダウンロード・印刷し、事前に記入のうえ、**第1次試験日に提出してください。**

ダウンロードしたものは、A4サイズでおもて面と裏面を両面印刷し、使用してください。

なお、第1次試験日に提出がない場合は、第1次試験を辞退したものとみなします。

※市ホームページ(<https://www.city.saitama.lg.jp>)

[メニュー]→[市政情報]→[募集]→[職員採用]→[職員採用(人事委員会)]→[現在募集中]と進み、受験案内の公表に関するページからダウンロード・印刷してください。

- ウ 試験会場は、受験票引換証又は合格通知書に記載された会場となりますので注意してください。
- エ 合格者には文書で通知をしますが、不合格者への通知は行いません。また、合格者の受験番号については、ホームページで公開しますが、詳細については試験当日にお知らせします。ホームページアドレスは最終頁をご覧ください。
- オ エの通知は、郵便事故等により延着や不着の場合もありますので、可否はホームページにて確認してください。なお、電話や電子メール等による可否の問合せにはお答えできません。
- カ 試験会場及び会場の最寄り駅周辺で、合否連絡の受付等を行っている事例が見受けられますが、当人事委員会とは一切関係ありません。

4 試験結果の開示について

この試験の結果について、開示の請求をすることができます(受験者本人に限ります。)

開示請求のできる人	開示内容	請求の方法	請求期間
第1次試験不合格者	第1次試験の総合順位、総合得点及び各試験科目の得点	合格発表のホームページに掲載する請求方法に従い、さいたま市電子申請・届出サービス(オンライン市役所さいたま(オンたま))から申請してください。	それぞれの試験の合格発表日から14日間
第2次試験不合格者	第2次試験の総合順位、総合得点及び各試験科目の得点		

- ◆一定の基準に達しない試験科目がある場合には、順位は付きません。
- ◆消防及び消防(救急救命士)の第1次試験のうち、教養試験不合格者には教養試験の、体力検査不合格者には体力検査の得点及び順位を開示します。
- ◆第1次試験日に行う全ての試験を受験しない場合は辞退したものとみなすため、開示の請求をすることができません。
- ◆電話、電子メール及び郵送等による請求は受け付けません。

5 試験方法・内容・出題分野

試験方法		試験内容													
第1次試験	教養試験 <択一式120分> ※行政事務A、学校事務、消防、消防(救急救命士)、精神保健福祉士、免許資格職のみ	一般教養について、大学卒業程度の活字印刷文による筆記試験 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>出題分野</th> <th>必須解答</th> <th>選択解答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>知能分野(文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈)</td> <td rowspan="2">20問</td> <td>30問中</td> </tr> <tr> <td>知識分野(社会科学、現代社会、人文科学、自然科学)</td> <td>20問</td> </tr> <tr> <td>市政問題</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	出題分野	必須解答	選択解答	知能分野(文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈)	20問	30問中	知識分野(社会科学、現代社会、人文科学、自然科学)	20問	市政問題				
	出題分野	必須解答	選択解答												
	知能分野(文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈)	20問	30問中												
	知識分野(社会科学、現代社会、人文科学、自然科学)		20問												
市政問題															
専門試験 <択一式120分> ※行政事務A、福祉、技術職、心理のみ	各区分における必要な専門知識について、大学卒業程度の活字印刷文による筆記試験 ・行政事務Aのみ【50問中40問】選択解答 ・福祉、技術職、心理の各試験区分は【40問】全問解答 ※出題分野は別表参照														
SPI3 <基礎能力検査70分> ※行政事務Bのみ	職務遂行に必要な総合的な基礎能力についての検査														
体力検査 ※消防及び消防(救急救命士)のみ 教養試験合格者を対象に実施	職務遂行に必要な体力についての検査(握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、立ち幅とび、持久走(男性は1,500メートル走、女性は1,000メートル走))														
第2次試験	論文試験 <記述式60分> ※行政事務A・B、学校事務のみ	出題されたテーマについて記述する筆記試験 【1,000字程度】 (思考力、文章構成力、表現力等についての評定)													
	面接試験 ※集団面接は精神保健福祉士、免許資格職を除く	個別面接及び集団面接による試験 (主として職務遂行能力、職員としての適格性等についての評定。集団面接にはグループディスカッションを含みます。)													
	適性検査	職務に対する適応性についての検査(面接試験の参考とします。)													
	身体検査 ※消防及び消防(救急救命士)のみ	職務遂行に必要な身体的条件の判定及び健康度についての検査(面接試験の参考とし、色覚、視力、聴力、尿検査、血液検査、胸部X線検査、心電図検査を含みます。)													

別表 専門試験出題分野

試験区分		出題分野	
大学卒業程度	行政事務A	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係、経営学、教育学、社会福祉概論(社会保障を含む。)	
	福祉	社会福祉概論(社会保障を含む。)、社会学概論、心理学概論(社会心理学を含む。)、社会調査	
	技術職	土木	数学・物理・情報、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、材料・施工
		建築	数学・物理・情報、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工
		電気	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学
		機械	数学・物理・情報、材料力学、流体力学、熱工学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作
心理	一般心理学(心理学史、発達心理学、社会心理学を含む。)、応用心理学(教育心理学・産業心理学・臨床心理学)、調査・研究法、統計学		

- ◆(行政事務A・B、学校事務を除く)第2次試験の適性検査は第1次試験日の6月16日(日)に行います。
- ◆第1次試験の合格者は、「行政事務A」については教養試験と専門試験の総合成績により、「行政事務B」についてはSPI3(基礎能力検査)の成績により、「福祉」、「技術職」及び「心理」については専門試験の成績により、「学校事務」、「精神保健福祉士」及び「免許資格職」については教養試験の成績により、「消防」及び「消防(救急救命士)」については教養試験と体力検査のそれぞれの成績により決定します。
 なお、「消防」及び「消防(救急救命士)」の教養試験不合格者については、体力検査は実施しません。
 また、それぞれの試験科目において一定の基準に達しない人は、他の成績にかかわらず不合格となります。
- ◆第2次試験の合格者(最終合格者)は、第2次試験の成績により決定します(第1次試験の成績は反映されません。)
 なお、第2次試験のそれぞれの試験科目において一定の基準に達しない人は、他の成績にかかわらず不合格となります。
- ◆自然災害等の影響により、試験内容を変更する場合があります。

6 区分別・試験科目別の配点

区分	第1次試験					第2次試験				
	教養試験	専門試験	SPI3	体力検査(※1)	合計	論文試験	身体検査	集団面接	個別面接	合計
行政事務A	120	80	—	—	200	100	—	100	400	600
行政事務B	—	—	80	—	80	100	—	100	400	600
学校事務	120	—	—	—	120	100	—	100	400	600
福祉、技術職、心理	—	120	—	—	120	—	—	100	400	500
精神保健福祉士	120	—	—	—	120	—	—	—	400	400
消防 消防(救急救命士)	120	—	—	(60)※1	120	—	(※2)	100	400	500
免許資格職	120	—	—	—	120	—	—	—	400	400

※1 体力検査については、教養試験合格者を対象に実施し、その結果により第1次試験の合否を決定します。

※2 身体検査の結果については、面接試験の参考とします。なお、「2 受験資格(4)の身体的条件」を満たさない場合は、受験資格がないため、以降の試験は受験できません。

7 受験申込方法(インターネットのみ受付)

パソコン又はスマートフォンから申込みできます。

さいたま市Webサイトトップページ(<https://www.city.saitama.lg.jp>)から、[メニュー]→[市政情報]→[募集]→[職員採用]→[職員採用(人事委員会)]と進み、受験資格や詳しい申込方法、動作環境等を必ず確認してから申込みください。

必要な もの	<p>① パソコン又はスマートフォン(インターネットに接続が可能なもの。それぞれ推奨の使用環境があります。事前によく確認してください。)</p> <p>② 受験者本人のメールアドレス</p> <p>③ A4サイズ用紙の印刷が可能なプリンタ(お持ちでない場合は、コンビニエンスストア等のプリントサービス等をご利用ください。)</p> <p>④ 受験者本人の顔写真(申込前3か月以内の撮影で、縦横比4:3のJPEG形式、鮮明で背景が白色又は水色等薄い色のもの。)</p>
申込期間	<p>令和6年4月22日(月)午前9時から令和6年5月13日(月)午後5時まで</p> <p>※申込期間中は24時間いつでも申込みできますが、システムのメンテナンス・停電等のため利用できない場合があります。</p> <p>※ご利用機種や環境等により、利用できない場合があります。</p>
受験票 の交付	<p>5月29日(水)又は5月30日(木)(※職種により順次配信)より、さいたま市電子申請・届出サービスにログインし、申込内容照会画面から受験票引換証をダウンロード・印刷し、第1次試験会場に持参してください。担当試験官が受験票引換証を受験票(顔写真付)に引換えます。なお、受験票引換証がダウンロードできない場合は、6月4日(火)午後5時までに人事委員会事務局(電話 048-829-1778)までご連絡ください。</p>

◆受験申込みは、1つの試験区分に限りま。また、受験申込後の試験区分の変更はできません。

ただし、6月16日(日)に第2次試験を行う「大学卒業程度 行政事務C(プレゼンテーション枠)」のみ併願することが可能です。各試験区分の申込みを行ったうえで、行政事務Cの第1次試験が不合格だった場合は、6月16日(日)に第1次試験を行うほかの試験区分で受験することが可能です。行政事務Cの第1次試験に合格した場合は、ほかの試験区分の申込みは自動的に取り消され、行政事務Cの試験区分で引き続き受験いただけます。

なお、行政事務Cの受験申込受付期間は令和6年4月10日(水)午前9時から4月30日(火)午後5時までです。

詳細は、「大学卒業程度 行政事務C(プレゼンテーション枠)」の受験案内(※)をご確認ください。

※市ホームページ(<https://www.city.saitama.lg.jp>) [メニュー]→[市政情報]→[募集]→[職員採用]→[職員採用(人事委員会)]→[現在募集中]と進み、受験案内の公表に関するページからご確認ください。

◆電子申請・届出サービスの利用者登録が必要になりますが、その際に発行される「利用者ID」と、設定する「パスワード」は絶対に忘れないようにしてください。電子申請・届出サービスでの手続きが進められなくなり、受験することが出来なくなります。IDとパスワードは当人事委員会でも確認することができません。

◆インターネットによる申込みが完了すると、「申込完了通知」メールが送信されます。メールが届かない場合は、申込みが完了していない可能性がありますので、電子申請・届出サービス上で申請状況を確認してください。

◆このほか、電子申請・届出サービスの利用規約やホームページ上の注意事項をよく読み、時間に余裕を持って手続きをしてください。

◆けが等により、通常の椅子・机では受験に支障がある等配慮が必要な方は、必ず、インターネット申込時にその旨を入力してください。

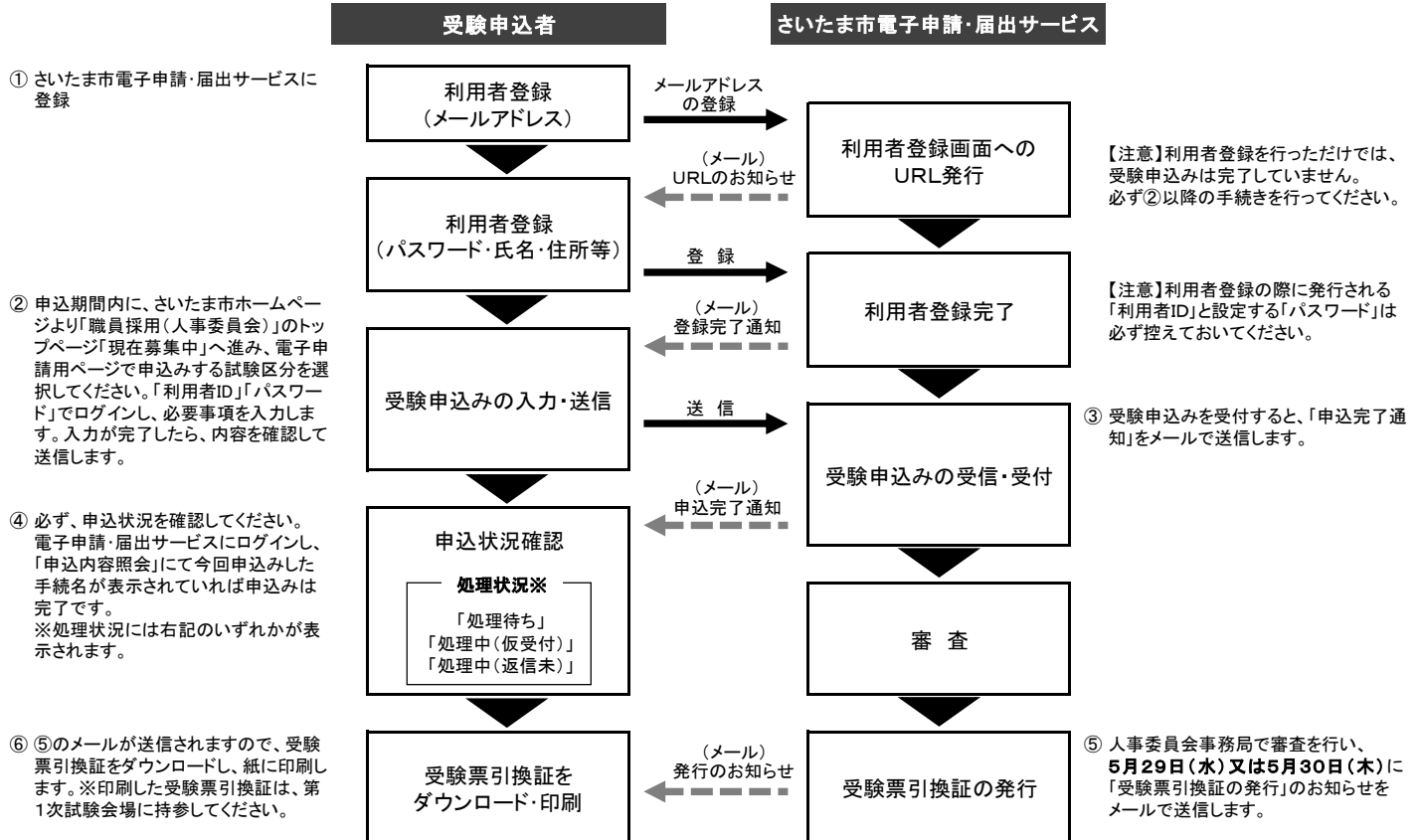
◆「2 受験資格」のうち大学卒業程度の要件・資格②に該当し受験する方は申込方法が異なるため、人事委員会事務局(電話 048-829-1778)までご連絡ください。

◆申込みに使用した個人情報は、採用試験及び採用に関する事務以外の目的には使用しません。

試験の申込みをした人は必ず受験してください

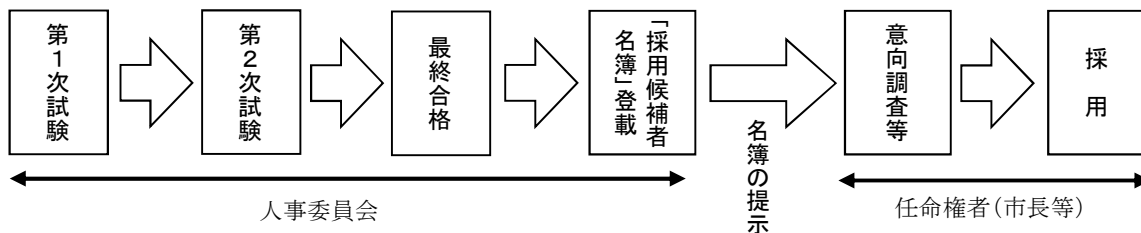
さいたま市職員採用試験は、皆さんの申込みによって試験の準備が進められ、市民の方に納めていただいた税金を使って行われます。貴重な税金を有効に活用するためにも、**試験の申込みをした人は必ず受験するようお願いいたします。**

インターネット(電子申請)による受験申込みの流れ



8 合格から採用まで

- 最終合格者は、試験区分ごとに採用候補者名簿に登載されます。人事委員会は、任命権者(市長等)からの請求に基づいて成績順に名簿を提示します。
なお、名簿の有効期間は、原則として名簿登載の日から1年間です。
- 任命権者は、意向調査等を行い、欠員の状況等に応じて順次採用します。したがって、採用候補者名簿に登載された人すべてが採用されるとは限りません。
なお、採用の時期は、10月採用の試験区分は原則として令和6年10月1日、それ以外は原則として令和7年4月1日(場合によりそれ以前に採用されることもあります。)となります。



- 受験資格において大学等の卒業が要件となっている人で、令和7年3月までに卒業できない場合や、免許・資格取得見込みの人が免許・資格を取得できない場合には、採用候補者名簿から削除されます。
- 受験資格がない場合や、申込内容に虚偽又は不正があることが判明した場合には、採用候補者名簿から削除されます。

9 給与・勤務条件等

(1) 給与

令和6年4月1日現在の初任給は、次のとおりです(地域手当含む。)

試験区分		初任給(円)	試験区分		初任給(円)
大学卒業程度	行政事務、福祉、学校事務、 技術職、心理、精神保健福祉士	222,985	免許資格職	薬剤師(大学6卒)	243,225
				管理栄養士(大学卒)	230,115
	消防、消防(救急救命士)	239,545		保健師(大学卒)	259,325

◆初任給は、学歴や職歴に応じて調整される場合があります。

◆このほかに、諸手当(通勤、扶養、住居、期末・勤勉、特殊勤務手当等)が、それぞれの支給要件に応じて支給されます。

(2) 勤務時間

原則として月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

※ただし、消防及び消防(救急救命士)は深夜業を含む交替制勤務です。

(3) 休日

日曜日、土曜日及び祝日並びに12月29日から翌年1月3日までの日

(4) 休暇

年間20日の年次有給休暇(4月採用者の場合、当該年は15日、10月採用者の場合は5日)、疾病等の場合に与えられる病気休暇、結婚・出産・忌引等の特別休暇、日常生活に支障がある者の介護をする場合に与えられる介護休暇等があります。

(5) その他

ア 配属先によっては、勤務時間、休日が異なる場合があります。

イ 給与、勤務時間等は、条例等の改正(給与改定等)により、変更(減額を含む。)される場合があります。

10 その他

(1) 第1次試験当日の持ち物は、受験票引換証でお知らせしますのでご確認ください。

(2) 指定の時刻までに必ず着席してください。なお、着席時刻に遅れた場合は、原則として受験できません。当日は、時間に余裕を持って来場してください。また、当日の交通機関の遅延等に備え、代替経路等を事前に確認しておいてください。

(3) 試験会場の下見はできません。また、会場に電話等で直接問合せすることは禁止しますので、人事委員会事務局(電話 048-829-1778)へ問合せください。

(4) 駐車場は用意していません。自家用車での来場や送迎は、近隣住民の迷惑となるため固く禁止します。また、試験会場周辺の路上や商業施設等への無断駐車は、厳に慎んでください。けが等により送迎が必要な場合は必ず事前に人事委員会事務局(電話 048-829-1778)へ問合せください。なお、自転車、自動二輪で来場する場合は、必ず指定された場所に駐輪してください。

(5) 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器の使用(時計、カメラ、録音機としての使用を含む。)は固く禁止します。試験中に電源が切られていない場合は、以後の受験を停止し、失格とする場合があります。

(6) 試験会場は休憩時間及び昼食時を含め、終日禁煙です。

(7) 試験会場の指定はできません。

日本国籍を有しない職員の担当業務について

「公権力の行使」又は「公の意思形成への参画」に携わる公務員については日本国籍を必要とするという「公務員に関する基本原則」に基づき、本市では日本国籍を有しない職員は次の(1)に該当する業務及び(2)に該当する職に就くことはできません。また、昇任についての考え方は(3)のとおりです。

(1) 「公権力の行使」に該当する業務

「公権力の行使」に該当する業務は次のとおりです。

- ・市民の権利や自由を一方的に制限することとなる業務
- ・市民に対して一方的に義務や負担を課すこととなる業務
- ・市民に対して強制力をもって執行する業務
- ・その他公権力の行使に該当する業務

代表的な業務の具体例

行政事務:市税等の賦課・滞納処分、立入調査、各種許認可・規制等

福祉:生活保護の決定等

土木:開発行為の規制等

建築:建築行為の許可、制限等

(2) 「公の意思形成への参画」に該当する職

「公の意思形成への参画」に該当する職とは、本市の行政について企画・立案・決定等に関与する職であり、具体的には、

- ①「さいたま市事務専決規程」等に定める専決又は代決をすることができる課長以上の職
- ②本市の基本施策の決定等(基本計画の策定、予算の編成、組織、人事、労務管理等)に携わる職が該当します。

(3) 昇任について

日本国籍を有しない職員についても「公務員に関する基本原則」に反しない範囲において昇任が可能です。

FAQ

このほか、ホームページにもよくある質問を掲載していますので、ご覧ください。

Q. 職員採用試験の大学卒業程度の試験は、大学卒業(見込み)者でないと受験できませんか？

A. 試験区分によって異なります。大学卒業程度の心理以外の区分については、大学卒業(見込み)者を対象とするという意味ではなく、大学卒業程度の学力を必要とするということです。年齢要件等の受験資格を有していれば、学歴に関係なく受験ができます。一方で、大学卒業程度の心理については、大学卒業(見込み)者を対象としています。なお、それぞれの受験資格については、2、3頁を確認してください。

Q. 居住地や、年齢、性別による有利・不利はありますか？

A. 採用試験は受験者の住所、年齢、性別、学歴や職歴によって有利・不利になることはありません。

Q. 過去の試験問題は公開していますか？

A. 第1次試験(筆記試験)の試験問題については、一切公開していません。教養・専門試験の出題形式や難易度の参考として、例題をホームページに掲載しています。教養試験は大学卒業程度、専門試験は各試験区分の例題をご覧ください。

また、第2次試験の論文試験については、過去に出題した課題をホームページに掲載しています。

令和5年度の実施結果

試験区分		第1次試験		第2次試験		
		受験者数(人)	合格者数(人)	合格者数(人)	倍率(倍)	
大学卒業程度	行政事務 A	645	391	182	3.5	
	行政事務 B	206	113	32	6.4	
	福祉	53	49	31	1.7	
	学校事務	42	37	16	2.6	
	技術職	土木	45	42	31	1.5
		建築	19	17	10	1.9
		電気	9	8	5	1.8
		機械	3	3	1	3.0
	消防	190	49	22	8.6	
	消防(救急救命士)	70	20	7	10.0	
	心理	27	24	14	1.9	
精神保健福祉士	9	9	3	3.0		
免許資格職	薬剤師	9	9	3	3.0	
	管理栄養士	22	5	2	11.0	
	保健師	51	24	12	4.3	



もっと身近に、
もっとしあわせに

問合せ先

さいたま市人事委員会事務局任用調査課
〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4
電話 048-829-1778 FAX 048-829-1963
e-mail:ninyo-chosa@city.saitama.lg.jp

採用試験情報

ホームページ <https://www.city.saitama.lg.jp/006/001/001/001/index.html>
X(旧 Twitter) https://twitter.com/Saitama_saiyou



ホームページ



X(旧 Twitter)

※e-mail で問合せの際は、氏名と電話番号をお知らせください。(内容によっては、電話で回答させていただく場合があります。)

この受験案内は 4,900 部作成し、1 部当たりの印刷経費は 21 円 (概算) です。